



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月7日

上場会社名 株式会社 大本組

上場取引所 東

コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 啓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 大藤 強

TEL 086-225-5131

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	43,359	0.7	334		465		342	
2023年3月期第2四半期	43,644	26.6	443		301		310	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	23.97	
2023年3月期第2四半期	20.85	

2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	92,306	65,894	71.4
2023年3月期	103,137	65,623	63.6

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 65,894百万円 2023年3月期 65,623百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		170.00	170.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は180円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	15.3	500	13.8	700	17.6	400	22.5	27.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。株式分割を考慮しない場合の2024年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は83円95銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	15,397,140 株	2023年3月期	15,397,140 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,102,362 株	2023年3月期	1,102,257 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	14,294,817 株	2023年3月期2Q	14,871,084 株

2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、2023年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を実施しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期の配当予想、業績予想(通期)は以下のとおりとなります。

- (1) 2024年3月期の配当予想  
1株当たり期末配当金 180円00銭
- (2) 2024年3月期の業績予想(通期)  
1株当たり当期純利益 83円95銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
(1) 受注実績	8
(2) 受注予想(通期)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が一段と進み、個人消費や設備投資などで継続して持ち直しの動きがみられました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、原材料・エネルギー価格の高騰などによる物価の上昇、世界的な金融引き締め等による海外景気の下振れリスクなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は国土強靱化政策の推進などにより底堅く推移し、民間設備投資についても堅調な企業収益を背景に持ち直しの動きが継続しております。一方で建設資材価格の高止まりや供給制限などの影響により、引き続き厳しい収益環境となりました。

このような経営環境の中、当第2四半期累計期間の売上高は433億59百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益は3億34百万円(前年同期は4億43百万円の営業損失)、経常利益は4億65百万円(前年同期は3億1百万円の経常損失)、四半期純利益は3億42百万円(前年同期は3億10百万円の四半期純損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて108億31百万円減少し、923億6百万円となりました。

流動資産は、完成工事未収入金の減少等により117億37百万円減少、固定資産は、保有株式の株価の上昇に伴う投資有価証券の増加等により9億6百万円の増加となりました。

## (負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて111億2百万円減少し、264億11百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の減少等により114億7百万円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により3億5百万円の増加となりました。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前事業年度末に比べて2億71百万円増加し、658億94百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	10,609	11,118
受取手形・完成工事未収入金等	65,730	53,422
有価証券	1,000	1,000
未成工事支出金	1,227	784
材料貯蔵品	116	114
その他	4,346	4,848
貸倒引当金	△31	△26
流動資産合計	82,999	71,261
固定資産		
有形固定資産	8,524	8,577
無形固定資産	117	104
投資その他の資産		
投資有価証券	6,852	7,858
その他	4,643	4,503
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	11,495	12,362
固定資産合計	20,138	21,044
資産合計	103,137	92,306

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,387	7,735
短期借入金	11,000	2,000
未払法人税等	473	89
未成工事受入金	2,591	2,558
完成工事補償引当金	58	58
賞与引当金	766	496
工事損失引当金	1,642	680
その他	6,003	8,896
流動負債合計	33,923	22,515
固定負債		
退職給付引当金	3,136	3,126
資産除去債務	246	247
その他	208	522
固定負債合計	3,591	3,896
負債合計	37,514	26,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	55,617	55,149
自己株式	△2,139	△2,139
株主資本合計	63,088	62,621
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,534	3,273
評価・換算差額等合計	2,534	3,273
純資産合計	65,623	65,894
負債純資産合計	103,137	92,306

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高		
完成工事高	43,644	43,359
売上高合計	43,644	43,359
売上原価		
完成工事原価	41,437	40,249
売上原価合計	41,437	40,249
売上総利益		
完成工事総利益	2,207	3,110
売上総利益合計	2,207	3,110
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	2,650	2,775
営業利益又は営業損失(△)	△443	334
営業外収益		
受取利息	8	3
受取配当金	86	86
受取賃貸料	188	185
その他	0	6
営業外収益合計	283	281
営業外費用		
支払利息	9	14
賃貸収入原価	112	109
その他	19	26
営業外費用合計	141	150
経常利益又は経常損失(△)	△301	465
特別利益		
投資有価証券売却益	37	55
特別利益合計	37	55
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△264	521
法人税、住民税及び事業税	379	48
法人税等調整額	△333	129
法人税等合計	45	178
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△310	342

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△264	521
減価償却費	229	227
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	24	△9
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△289	△270
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	10	0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△5
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	2,003	△961
受取利息及び受取配当金	△94	△89
支払利息	9	14
投資有価証券売却損益 (△は益)	△37	△55
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,829	12,308
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	168	442
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△18	2
仕入債務の増減額 (△は減少)	424	△3,651
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	733	△32
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,312	△503
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	93	2,900
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△43	△18
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△3	1
小計	△3,567	10,820
利息及び配当金の受取額	94	89
利息の支払額	△9	△14
法人税等の支払額	△246	△442
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,729	10,452



(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,510	—
定期預金の払戻による収入	7,500	10
有価証券の取得による支出	△6,000	—
有価証券の償還による収入	6,000	—
有形固定資産の取得による支出	△68	△260
無形固定資産の取得による支出	△6	△5
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	43	115
貸付けによる支出	—	△0
貸付金の回収による収入	20	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,023	△123
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△9,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△842	△810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△842	△9,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,595	518
現金及び現金同等物の期首残高	20,830	11,599
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,234	12,118

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期会計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 受注実績

(単位：百万円)

区 分			前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)			当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			比 較 増 減	
			金 額	構 成 比 (%)		金 額	構 成 比 (%)		金 額	増減率 (%)
建 設 事 業	建 築	民 間	43,235	75.8	100.0	13,751	44.6	93.7	△29,484	△68.2
		官公庁	0		0.0	921		6.3	920	—
		計	43,236		100.0	14,672		100.0	△28,563	△66.1
	土 木	民 間	4,554	24.2	33.0	4,964	55.4	27.2	409	9.0
		官公庁	9,261		67.0	13,253		72.8	3,992	43.1
		計	13,815		100.0	18,218		100.0	4,402	31.9
計	民 間	47,790	100.0	83.8	18,715	100.0	56.9	△29,074	△60.8	
	官公庁	9,261		16.2	14,175		43.1	4,913	53.0	
	計	57,052		100.0	32,891		100.0	△24,161	△42.3	

## (2) 受注予想(通期)

	通 期	
2024年3月期予想	78,000百万円	△9.3%
2023年3月期実績	85,979百万円	△6.0%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率